

**しゅくだいたしかめひょう**

1月14日～1月20日

おわったら おうちの人の サイン		こんしゅうのしゅくだい
	1	音どく 74ページ～85ページ
	2	かたかなれんしゅうプリント⑫⑬⑭⑮
	3	かたかなことばあつめ⑥⑦
	4	かたかなテストのれんしゅう⑤
	5	かん字よみテストのれんしゅう⑪
	6	かん字かきまとめテストのれんしゅう ①
	7	しゅくだいプリント1まい・おさらいプリント3まい
	8	おさらいよみとりプリント「くちばし」
	9	こん月のうた「きたかせこそうのかんたろう」をうたう。

**音どくカード**

きのうよりじょうずによめたかな

よくできた ☺ できた ☹ もうすこし ☹

よんだところ	(たぬきの糸車)						
よ む め あ て	土 1/14	日 1/15	月 1/16	火 1/17	水 1/18	木 1/19	金 1/20
① しせいよく							
② 大きなこえではっきりと							
③ てんやまるでくぎってゆっくりと							
④ 正しくまちがえないで							
⑤ ないようがわかる							
おうちの人のサイン							
せんせいのしるし							

ゾ	ゼ	ズ	ジ	ザ
ド	テ	ツ	チ	タ

かたかなことばあつめ⑥

*ふたつずつことばあつめをしましょう。

ホ [〃]	ヘ [〃]	フ [〃]	ヒ [〃]	ハ [〃]
ホ [。]	ヘ [。]	フ [。]	ヒ [。]	ハ [。]

かたかなことばあつめ⑦

*ふたつずつことばあつめをしましょう。

てすとれんしゅう⑤

なまえ

上のひらがなのことはを 下に かたかなで かきましよう。

⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①
ないふ	てえぶる	けえき	かんがるう	らいおん	おるがん	かぬう	ではあと	みしん	しやわあ
↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓

かんじよみテストれんしゅう

11

しゅうみ

*かんじのよみのれんしゅうをしましょう。ただしくよめたかどうかたしかめて、なんどもよんでみましょう。

⑤	④	③	②	①
花びらがちる。	土あそびをする。	お金をはらう。	なつ休みになる。	大すきな花。
⑩	⑨	⑧	⑦	⑥
お正月。	天の川。	八月八日。	七月七日。	六月六日。

①女 ②虫 ③文 ④水 ⑤上

カキ



⑤ 上 | ()

④ 水 | ()

③ 文 | ()

② 虫 | ()

① 女 | ()

⑩ 見える | ()

⑨ ニ | ()

⑧ 火 | ()
よう日

⑦ 子 | ()
うし

⑥ 川 | ()

しゅくだいプリント

25分

1

□にあてはまる かん字を かきましよう。

いとぐるま

(1) □

むら

(3) □

しろ

(5) □

めだま

(2) □

お

(4) 山を □ りる。

おと

(6) たいこの □ 。

2

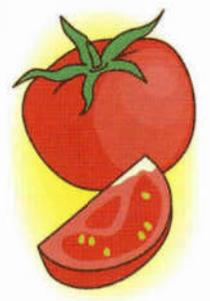
ならった かん字を つかって かきなおしましよう。

くるまで さかを おりて むらまで いく。

□

3

えを 見て、 □にあてはまる かたかなを かきましよう。



□



おさらいプリント

つぎ

◎ たぬきの 糸車

1 せんのかん字のよみがなをかきましょう。

① 川の音。

② 目の玉。

③ 村の人。

④ 白い花。

◎ かたかなのかたち

2 ひらがなをかたかなになおしてかきましょう。

① ぱん

② しいつ

◎ ことばを見つけてよう

3 ③の()にあてはまることばをかきましょう。

① いかだのなかには

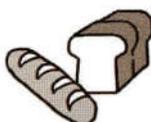
() がある。

② フライパンのなかには

() がある。

③ れいぞうこのなかには

() がある。



4 つぎの 文しようを よんで、 もんだいに こたえましよう。

教 下 76 ページ ぎよう 77 ページ ぎよう

ふと 気が つくと、やぶれしようじの あなから、二つの くりくりした 目玉が、こちらを のぞいて いました。

糸車が キークルクルと まわるに つれて、二つの 目玉も、くるりくるりと まわりました。そして、月の あかるい しようじに、糸車を まわす まねをする たぬきの かげが うつりました。

おかみさんは、おもわず ふき出しそうに なりましたが、だまって 糸車を まわして いました。

〈きし なみ「たぬきの 糸車」より〉

(1) 「二つの くりくりした 目玉」は、だれの 目玉でしたか。

(2) 「二つの 目玉」は、なにと いっしよに まわりましたか。

(3) 「たぬきの かげ」は、どこに うつつて いましたか。

(4) おかみさんが ふき出しそうに なったのは なぜですか。あう ものに ○を つけましよう。

- (あ) たぬきが、目を まわして たおれたから。
- (い) たぬきが、キークルクルと うたったから。
- (う) たぬきが、糸車を まわす まねを したから。

5 つぎの文しやうを よんで、もんだいに ったえましよう。

教 78 ページのきょうごう 80 ページの4きょう

やがて、山の 木のは
がおちて、ふゆが やつ
て きました。ゆきが ふ
りはじめると、きこりの
ふうふは、村へ 下りて
いきました。

はるに なって、また、
きこりの ふうふは、山お
くの こやに もどって
きました。

とを あけた とき、お
かみさんは、あつと おど
ろきました。

いたの間に、白い 糸の
たばが、山のように つん
であつたのです。そのう
え、ほこりだらけの はず
の 糸車には、まきかけた
糸まで かかって います。

〈きし なみ「たぬきの 糸車」より〉

(1) きこりの ふうふは、
①ふゆ、②はるは、それ
ぞれ どこに すんで
いますか。

①
②

(2) おかみさんが、おどろ
いたのは、なぜですか。

まちがって いる もの
に ×を つけましよう。
① 白い 糸の た

ばが おいて
あつたから。

② いえの 中が
そうじ して

あつたから。

③ 糸車に 糸が
かかって いた
から。

くちばし

なまえ

さきが

するどく とがった
くちばしです。

これは、なんの
くちばしでしょう。

これは、きつつきの
くちばしです。

きつつきは、

とがった くちばしで、
きに あなを あけます。

そして、きの なかに
いる むしを たべます。

ふとくて、

さきが まがった
くちばしです。

これは、なんの
くちばしでしょう。

これは、おうむの
くちばしです。

おうむは、まがった

くちばしの さきで、
かたい たねの

からを わります。

そして、なかの
みを
たべます。



うねのぶんをよんでこたえましょう。

(1) きつつきの くちばしは、どう
なっていますか。

(2) きつつきは、くちばしで きに
なにを しますか。

それは、なんの ために しま
すか。

(3) おうむの くちばしは、どうな
っていますか。

(4) おうむは、かたい たねの か
らを、どこで わりますか。